

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限（2004年8月23日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	ワールド短期ソブリンオープンマザーファンド受益証券
	マザーファンド	日本を除く世界主要先進国のソブリン債券（国債、政府機関債等）
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本を除く世界主要先進国のソブリン債券を主要投資対象とし、分散投資を行います。</li> <li>ソブリン債券からの利子収入に加え、デュレーションを原則として1～3年程度の範囲とすることで、安定した投資成果を目指します。</li> </ul>	
主な組入制限	ベビーファンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>マザーファンドへの投資は、制限を設けません。</li> <li>外貨建資産への実質投資は、制限を設けません。</li> <li>残存期間が5年を超える債券には、原則として投資を行いません。</li> <li>残存期間が3年を超える債券への実質投資割合は、取得時において、当ファンドの純資産総額の20%以内とします。</li> </ul>
	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>外貨建資産への投資は、制限を設けません。</li> <li>残存期間が5年を超える債券には、原則として投資を行いません。</li> <li>残存期間が3年を超える債券への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の20%以内とします。</li> </ul>
分配方針	毎月10日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額の水準、市況動向、利子・配当収益の水準等を勘案して分配金額を決定します。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

### ワールド短期ソブリンオープン



第161期（決算日：2018年3月12日）  
 第162期（決算日：2018年4月10日）  
 第163期（決算日：2018年5月10日）  
 第164期（決算日：2018年6月11日）  
 第165期（決算日：2018年7月10日）  
 第166期（決算日：2018年8月10日）



#### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「ワールド短期ソブリンオープン」は、去る8月10日に第166期の決算を行いましたので、法令に基づいて第161期～第166期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。  
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



### 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
 フリーダイヤル **0120-151034**  
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、  
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱の販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			F T S E 世界国債 インデックス1-3年 (除く日本、円ベース)		債 組 入 比 率	券 先 物 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 分 配	み 金 騰 落	中 率	期 騰 落 中 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
137期(2016年3月10日)	6,727	20	△1.5	247.76	△2.4	95.9	—	10,439
138期(2016年4月11日)	6,470	20	△3.5	241.50	△2.5	97.0	—	9,780
139期(2016年5月10日)	6,453	20	0.0	241.42	△0.0	96.5	—	9,702
140期(2016年6月10日)	6,354	20	△1.2	236.98	△1.8	96.3	—	9,454
141期(2016年7月11日)	5,929	20	△6.4	221.33	△6.6	96.5	—	8,803
142期(2016年8月10日)	5,988	10	1.2	224.81	1.6	95.1	—	8,858
143期(2016年9月12日)	6,029	10	0.9	227.23	1.1	95.5	—	8,829
144期(2016年10月11日)	6,076	10	0.9	228.10	0.4	94.0	—	8,807
145期(2016年11月10日)	6,128	10	1.0	228.42	0.1	94.2	—	8,822
146期(2016年12月12日)	6,605	10	7.9	248.00	8.6	95.1	—	9,270
147期(2017年1月10日)	6,604	10	0.1	250.55	1.0	95.5	—	9,112
148期(2017年2月10日)	6,503	10	△1.4	244.80	△2.3	96.6	—	8,832
149期(2017年3月10日)	6,535	10	0.6	247.27	1.0	96.6	—	8,781
150期(2017年4月10日)	6,327	10	△3.0	239.60	△3.1	97.9	—	8,437
151期(2017年5月10日)	6,500	10	2.9	249.12	4.0	97.5	—	8,578
152期(2017年6月12日)	6,380	10	△1.7	244.54	△1.8	97.3	—	8,270
153期(2017年7月10日)	6,629	10	4.1	253.54	3.7	97.9	—	8,505
154期(2017年8月10日)	6,500	10	△1.8	248.25	△2.1	97.8	—	8,304
155期(2017年9月11日)	6,474	10	△0.2	246.54	△0.7	96.7	—	8,195
156期(2017年10月10日)	6,607	10	2.2	254.10	3.1	97.3	—	8,008
157期(2017年11月10日)	6,603	10	0.1	255.31	0.5	98.3	—	7,884
158期(2017年12月11日)	6,635	10	0.6	255.86	0.2	97.7	—	7,761
159期(2018年1月10日)	6,584	10	△0.6	254.94	△0.4	95.6	—	7,636
160期(2018年2月13日)	6,435	10	△2.1	248.57	△2.5	94.6	—	7,393
161期(2018年3月12日)	6,324	10	△1.6	245.04	△1.4	95.0	—	7,247
162期(2018年4月10日)	6,316	10	0.0	245.73	0.3	94.0	—	7,174
163期(2018年5月10日)	6,343	10	0.6	247.56	0.7	96.3	—	7,156
164期(2018年6月11日)	6,281	10	△0.8	245.86	△0.7	95.6	—	7,017
165期(2018年7月10日)	6,359	10	1.4	249.27	1.4	96.7	—	7,021
166期(2018年8月10日)	6,295	10	△0.8	248.24	△0.4	96.1	—	6,810

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) F T S E 世界国債インデックス1-3年(除く日本、円ベース)をベンチマークとします。

F T S E 世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		F T S E 世界国債 インデックス1-3年 (除く日本、円ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		円	騰落率	円	騰落率		
第161期	(期首) 2018年2月13日	6,435	—	248.57	—	94.6	—
	2月末	6,339	△1.5	245.82	△1.1	94.3	—
	(期末) 2018年3月12日	6,334	△1.6	245.04	△1.4	95.0	—
第162期	(期首) 2018年3月12日	6,324	—	245.04	—	95.0	—
	3月末	6,281	△0.7	243.86	△0.5	94.5	—
	(期末) 2018年4月10日	6,326	0.0	245.73	0.3	94.0	—
第163期	(期首) 2018年4月10日	6,316	—	245.73	—	94.0	—
	4月末	6,396	1.3	248.96	1.3	94.3	—
	(期末) 2018年5月10日	6,353	0.6	247.56	0.7	96.3	—
第164期	(期首) 2018年5月10日	6,343	—	247.56	—	96.3	—
	5月末	6,230	△1.8	243.90	△1.5	96.3	—
	(期末) 2018年6月11日	6,291	△0.8	245.86	△0.7	95.6	—
第165期	(期首) 2018年6月11日	6,281	—	245.86	—	95.6	—
	6月末	6,301	0.3	246.78	0.4	96.8	—
	(期末) 2018年7月10日	6,369	1.4	249.27	1.4	96.7	—
第166期	(期首) 2018年7月10日	6,359	—	249.27	—	96.7	—
	7月末	6,345	△0.2	249.46	0.1	98.2	—
	(期末) 2018年8月10日	6,305	△0.8	248.24	△0.4	96.1	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

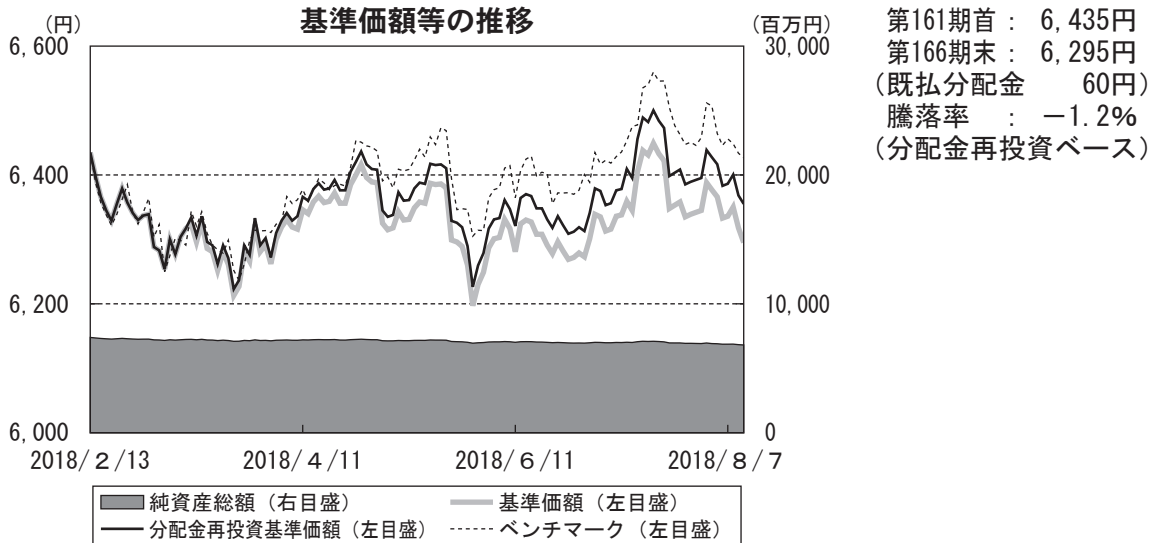
(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## 運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について (第161期～第166期：2018/2/14～2018/8/10)

基準価額の動き	基準価額は当作成期首に比べ1.2% (分配金再投資ベース) の下落となりました。
ベンチマークとの差異	ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率 (-0.1%) を1.1% 下回りました。



・分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

**!** 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の主な変動要因

上昇要因	保有債券の利息収入が得られたことなどが、基準価額の上昇要因となりました。
下落要因	ユーロなどの投資先通貨が対円で下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

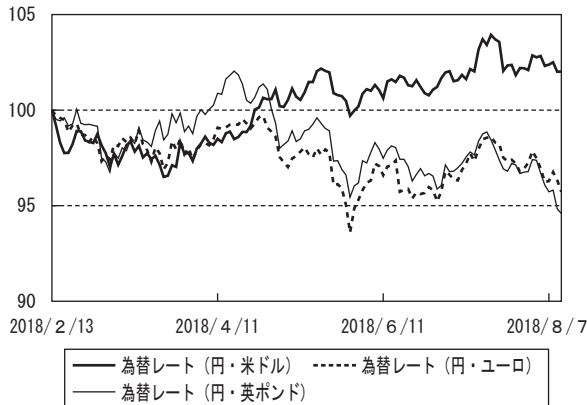
## 投資環境について

(第161期～第166期：2018/2/14～2018/8/10)

### ◎債券市況

- ・米国では、米連邦準備制度理事会（FRB）が2018年3月・6月に政策金利の引き上げを実施したことなどから、米国2年債利回りは上昇しました。
- ・ユーロ圏では、イタリアで反体制派による政権が樹立したことなどを背景に投資家のリスク回避的な姿勢が高まったことなどから、ドイツ2年国債利回りは低下しました。
- ・英国では、英国中央銀行（BOE）が2018年8月に利上げを実施したことなどを受けて、英国2年債利回りは上昇しました。

為替市況の推移  
(当作成期首を100として指数化)



### ◎為替市況

- ・米ドルは、FRBが堅調な景気認識を示すとともに政策金利の引き上げを実施したことなどを背景に、日米の金利差が拡大したことなどから円に対して上昇しました。
- ・ユーロは、イタリアの政局不安などを背景に投資家のリスク回避的な姿勢が高まったことなどから、円に対して下落しました。
- ・英ポンドは、欧州連合（EU）離脱の方針を巡り複数の大臣が辞任するなどメイ首相の政権基盤が揺らぐ中で、離脱の合意可能性について不透明感が高まりつつあることなどから、円に対して下落しました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

**i** 期間中にどのような運用をしたかを確認できます。

### <ワールド短期ソブリンオープン>

- ・当ファンドは、運用の基本方針に基づき、ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド受益証券を通じて、日本を除く世界主要先進国のソブリン債券を主要投資対象とするとともにデュレーションを原則として1～3年程度の範囲とすることで、安定した投資成果を目指す運用を行いました。
- ・作成期を通じて外貨組入比率を高水準に保ち、外貨建資産については為替ヘッジを行いませんでした。

### <ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド>

- ・基準価額は当作成期首に比べ0.8%下落しました。
- ・日本を除く世界主要先進国のソブリン債券（国債、政府機関債等をいいます。）を主要投資対象とし、作成期を通じて債券の組入比率は高位を維持しました。

#### ◎通貨戦略（国別配分）

- ・税制改革や財政政策などによる景気拡大や政策金利の引き上げなどを背景に相対的に通貨の上昇が見込まれた米国の組入比率をベンチマークに対して多めとした一方で、イタリアなど政治的な不安要因を抱えていることなどを背景に通貨の下落が見込まれたユーロの組入比率をベンチマークに対して少なめとしました。

#### ◎債券戦略

- ・デュレーションはベンチマークに対して中立から短めの範囲で調整しました。米国は、FRBが追加の利上げを実施する可能性があるとの見方から、デュレーションは短めとしました。ユーロ圏は、当面緩和的な金融政策が継続するとの見方から、デュレーションは長めとしました。  
※デュレーションとは、「金利変動に対する債券価格の変動性」を示すもので、債券はデュレーションが大きいほど、金利変動に対する価格の変動が大きくなる傾向があります。
- ・作成期を通じて外貨組入比率を高水準に保ち、外貨建資産については為替ヘッジを行いませんでした。
- ・当作成期は、ユーロなどの投資先通貨が対円で下落したことがマイナスに作用し、基準価額は下落しました。

(ご参考)

ポートフォリオ状況

作成期首 (2018年2月13日)

	マザーファンド	ベンチマーク
平均終利	1.03%	—
平均直利	2.61%	—
デュレーション	1.4	1.8

作成期末 (2018年8月10日)

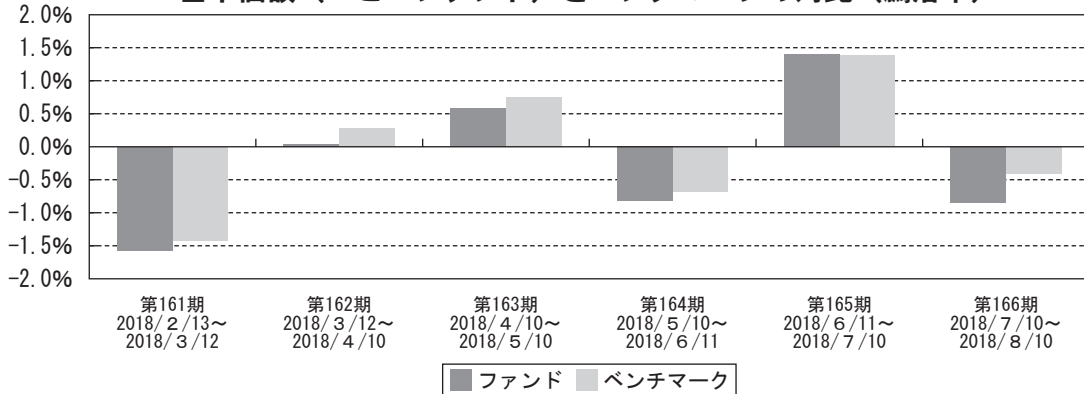
	マザーファンド	ベンチマーク
平均終利	1.85%	—
平均直利	2.39%	—
デュレーション	1.7	1.9

- ・平均終利 (複利最終利回り) とは、償還日までの利子とその再投資収益および償還差損益も考慮した利回り (年率) をいいます。
- ・平均直利 (直接利回り) とは、利子収入部分にのみ着目した利回り。債券価格に対する利子の割合 (年率) をいいます。

当該投資信託のベンチマークとの差異について (第161期～第166期: 2018/2/14～2018/8/10)

**i** ベンチマークまたは参考指数と比較することで、期間中の運用内容を評価することができます。

基準価額 (ベビーファンド) とベンチマークの対比 (騰落率)



- ・ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

<ワールド短期ソブリンオープン>

- ・ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率 (-0.1%) を1.1%下回りました。

## <ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド>

・ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-0.1%）を0.7%下回りました。

（プラス要因）

・政治不安を背景に下落したイタリア国債を非保有としていたことなどがプラスに寄与しました。

（マイナス要因）

・米国の保護主義的な通商政策を起因とする世界的な景気下振れ懸念などを背景に、円に対して下落したポーランド・ズロチやメキシコ・ペソを一時ベンチマークに対して多めに保有していたことなどがマイナスに作用しました。

## 分配金について

**i** 分配金の内訳および翌期繰越分配対象額（翌期に繰越す分配原資）がどの程度あるかを確認できます。

収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向、利子・配当収益の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

### 【分配原資の内訳】

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第161期	第162期	第163期	第164期	第165期	第166期
	2018年2月14日～ 2018年3月12日	2018年3月13日～ 2018年4月10日	2018年4月11日～ 2018年5月10日	2018年5月11日～ 2018年6月11日	2018年6月12日～ 2018年7月10日	2018年7月11日～ 2018年8月10日
当期分配金	10	10	10	10	10	10
（対基準価額比率）	0.158%	0.158%	0.157%	0.159%	0.157%	0.159%
当期の収益	8	7	10	7	10	7
当期の収益以外	1	2	—	2	—	2
翌期繰越分配対象額	146	145	145	143	144	141

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。



## 今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

### <ワールド短期ソブリンオープン>

#### ◎今後の運用方針

- ・ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保ち、運用を行っていく方針です。

### <ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド>

#### ◎運用環境の見通し

- ・米国では、税制改革や財政政策などによる景気拡大や政策金利の引き上げ、バランスシートの正常化の影響などから、米ドルは円を含む主要国通貨に対して堅調に推移するとみています。また、米連邦公開市場委員会（FOMC）は、米経済は力強さを増したと位置づけており、更なる金融緩和解除を指向していることから、金利は上昇し易い局面にあると考えます。
- ・ユーロ圏では、歳出拡大路線への転換懸念があるイタリアの新政権と財政健全化を求めるEUとの関係が悪化する可能性があるなど、欧州政治は不安要因を抱えていることなどから、ユーロは円に対して上値の重い展開になるとみています。また、欧州中央銀行（ECB）は、資産購入に伴うバランスシートの拡大を2018年末に終了する見通しを示したものの、現在の主要政策金利を少なくとも2019年夏まで維持することや満期が到来した債券などの再投資を当面続ける方針を示していることなどから、債券市場の需給環境は良好なことが見込まれ、金利は安定的に推移するとみています。

#### ◎今後の運用方針

- ・通貨戦略（国別配分）では、通貨高が想定される米ドルやメキシコ・ペソの組入比率を高めとする方針です。
- ・債券戦略では、グローバルに金融緩和と政策の正常化が緩やかに続いていることから、デュレーションを短めに維持する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年2月14日～2018年8月10日)

項 目	第161期～第166期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率× (作成期中の日数÷年間日数)
( 投 信 会 社 )	(13)	(0.212)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
( 販 売 会 社 )	(12)	(0.185)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 2 )	(0.026)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.019	(b)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 1 )	(0.017)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
( 監 査 費 用 )	( 0 )	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
( そ の 他 )	( 0 )	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	28	0.442	
作成期中の平均基準価額は、6,315円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2018年2月14日～2018年8月10日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第161期～第166期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド	千口 18,154	千円 24,948	千口 395,890	千円 545,258

○利害関係人との取引状況等

(2018年2月14日～2018年8月10日)

利害関係人との取引状況

＜ワールド短期ソブリンオープン＞

該当事項はございません。

＜ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド＞

区 分	第161期～第166期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 2,441	百万円 —	% —	百万円 2,980	百万円 10	% 0.3

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2018年8月10日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第160期末	第166期末	
	口 数	口 数	評 価 額
ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド	千口 5,294,226	千口 4,916,490	千円 6,789,673

○投資信託財産の構成

(2018年8月10日現在)

項 目	第166期末	
	評 価 額	比 率
ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド	千円 6,789,673	% 99.4
コール・ローン等、その他	42,969	0.6
投資信託財産総額	6,832,642	100.0

(注) ワールド短期ソブリンオープン マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（6,758,154千円）の投資信託財産総額（6,862,247千円）に対する比率は98.5%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=110.92円	1 メキシコペソ=5.93円	1 ユーロ=127.90円	1 イギリスポンド=142.39円
1 スウェーデンクローネ=12.32円	1 ノルウェークローネ=13.34円	1 ポーランドズロチ=29.88円	1 ニュージーランドドル=73.30円

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第161期末	第162期末	第163期末	第164期末	第165期末	第166期末
	2018年3月12日現在	2018年4月10日現在	2018年5月10日現在	2018年6月11日現在	2018年7月10日現在	2018年8月10日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	7,264,690,433	7,197,768,391	7,175,502,738	7,035,884,254	7,047,170,613	6,832,642,784
コール・ローン等	38,475,447	37,449,556	39,860,394	38,661,641	36,594,693	36,247,488
ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド(詳細額)	7,226,214,986	7,152,517,779	7,135,530,521	6,996,287,209	7,000,725,764	6,789,673,348
未収入金	—	7,801,056	111,823	935,404	9,850,156	6,721,948
(B) 負債	16,795,139	23,753,640	18,619,365	18,457,698	25,483,965	22,496,284
未払収益分配金	11,460,081	11,358,404	11,283,624	11,172,858	11,042,240	10,818,942
未払解約金	672,193	7,448,133	2,190,847	1,882,907	9,609,289	6,528,005
未払信託報酬	4,639,609	4,922,436	5,119,238	5,375,002	4,808,338	5,123,666
未払利息	68	66	70	68	65	64
その他未払費用	23,188	24,601	25,586	26,863	24,033	25,607
(C) 純資産総額(A-B)	7,247,895,294	7,174,014,751	7,156,883,373	7,017,426,556	7,021,686,648	6,810,146,500
元本	11,460,081,649	11,358,404,148	11,283,624,007	11,172,858,830	11,042,240,907	10,818,942,797
次期繰越損益金	△ 4,212,186,355	△ 4,184,389,397	△ 4,126,740,634	△ 4,155,432,274	△ 4,020,554,259	△ 4,008,796,297
(D) 受益権総口数	11,460,081,649口	11,358,404,148口	11,283,624,007口	11,172,858,830口	11,042,240,907口	10,818,942,797口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,324円	6,316円	6,343円	6,281円	6,359円	6,295円

○損益の状況

項 目	第161期	第162期	第163期	第164期	第165期	第166期
	2018年2月14日～ 2018年3月12日	2018年3月13日～ 2018年4月10日	2018年4月11日～ 2018年5月10日	2018年5月11日～ 2018年6月11日	2018年6月12日～ 2018年7月10日	2018年7月11日～ 2018年8月10日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 1,165	△ 1,235	△ 1,291	△ 1,383	△ 1,208	△ 1,284
支払利息	△ 1,165	△ 1,235	△ 1,291	△ 1,383	△ 1,208	△ 1,284
(B) 有価証券売買損益	△ 109,831,049	6,613,660	46,450,711	△ 52,734,831	102,030,797	△ 53,812,494
売買益	516,681	7,172,151	46,848,170	516,883	102,343,785	561,873
売買損	△ 110,347,730	△ 558,491	△ 397,459	△ 53,251,714	△ 312,988	△ 54,374,367
(C) 信託報酬等	△ 4,662,797	△ 4,947,037	△ 5,144,824	△ 5,401,865	△ 4,832,371	△ 5,149,273
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 114,495,011	1,665,388	41,304,596	△ 58,138,079	97,197,218	△ 58,963,051
(E) 前期繰越損益金	△ 2,070,547,597	△ 2,175,798,392	△ 2,169,740,782	△ 2,116,474,251	△ 2,159,058,840	△ 2,029,859,528
(F) 追加信託差損益金	△ 2,015,683,666	△ 1,998,897,989	△ 1,987,020,824	△ 1,969,647,086	△ 1,947,650,397	△ 1,909,154,776
(配当等相当額)	( 38,775,062)	( 38,506,734)	( 38,332,069)	( 38,084,572)	( 37,705,677)	( 36,998,946)
(売買損益相当額)	(△ 2,054,458,728)	(△ 2,037,404,723)	(△ 2,025,352,893)	(△ 2,007,731,658)	(△ 1,985,356,074)	(△ 1,946,153,722)
(G) 計 (D + E + F)	△ 4,200,726,274	△ 4,173,030,993	△ 4,115,457,010	△ 4,144,259,416	△ 4,009,512,019	△ 3,997,977,355
(H) 収益分配金	△ 11,460,081	△ 11,358,404	△ 11,283,624	△ 11,172,858	△ 11,042,240	△ 10,818,942
次期繰越損益金 (G + H)	△ 4,212,186,355	△ 4,184,389,397	△ 4,126,740,634	△ 4,155,432,274	△ 4,020,554,259	△ 4,008,796,297
追加信託差損益金	△ 2,015,683,666	△ 1,998,897,989	△ 1,987,020,824	△ 1,969,647,086	△ 1,947,650,397	△ 1,909,154,776
(配当等相当額)	( 38,786,502)	( 38,510,859)	( 38,336,541)	( 38,093,265)	( 37,709,240)	( 37,002,647)
(売買損益相当額)	(△ 2,054,470,168)	(△ 2,037,408,848)	(△ 2,025,357,365)	(△ 2,007,740,351)	(△ 1,985,359,637)	(△ 1,946,157,423)
分配準備積立金	129,669,534	126,228,057	126,294,434	122,269,284	121,636,199	116,561,740
繰越損益金	△ 2,326,172,223	△ 2,311,719,465	△ 2,266,014,244	△ 2,308,054,472	△ 2,194,540,061	△ 2,216,203,261

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首 (前作成期末) 元本額 11,490,921,043円  
 作成期中追加設定元本額 53,857,256円  
 作成期中一部解約元本額 725,835,502円  
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.6295円です。
- ② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は4,008,796,297円です。
- ③ 分配金の計算過程

項 目	2018年2月14日～ 2018年3月12日	2018年3月13日～ 2018年4月10日	2018年4月11日～ 2018年5月10日	2018年5月11日～ 2018年6月11日	2018年6月12日～ 2018年7月10日	2018年7月11日～ 2018年8月10日
費用控除後の配当等収益額	9,444,701円	9,004,979円	12,188,305円	8,377,442円	11,754,599円	8,022,364円
費用控除後・繰越欠損金控除後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
収益調整金額	38,786,502円	38,510,859円	38,336,541円	38,093,265円	37,709,240円	37,002,647円
分配準備積立金額	131,684,914円	128,581,482円	125,389,753円	125,064,700円	120,923,840円	119,358,318円
当ファンドの分配対象収益額	179,916,117円	176,097,320円	175,914,599円	171,535,407円	170,387,679円	164,383,329円
1万口当たり収益分配対象額	156円	155円	155円	153円	154円	151円
1万口当たり分配金額	10円	10円	10円	10円	10円	10円
収益分配金金額	11,460,081円	11,358,404円	11,283,624円	11,172,858円	11,042,240円	10,818,942円

## ○分配金のお知らせ

	第161期	第162期	第163期	第164期	第165期	第166期
1 万口当たり分配金 (税込み)	10円	10円	10円	10円	10円	10円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

### 【お知らせ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。）の税率が適用されます。

## ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド

《第161期》決算日2018年3月12日      《第164期》決算日2018年6月11日  
 《第162期》決算日2018年4月10日      《第165期》決算日2018年7月10日  
 《第163期》決算日2018年5月10日      《第166期》決算日2018年8月10日

[計算期間：2018年2月14日～2018年8月10日]

「ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド」は、8月10日に第166期の決算を行いました。以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第161期～第166期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。
主 要 運 用 対 象	日本を除く世界主要先進国のソブリン債券（国債、政府機関債等）
主 な 組 入 制 限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外貨建資産への投資は、制限を設けません。</li> <li>・残存期間が5年を超える債券には、原則として投資を行いません。</li> <li>・残存期間が3年を超える債券への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の20%以内とします。</li> </ul>

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額		F T S E 世界国債 インデックス1-3年 (除く日本、円ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
	円	騰落中率 %	騰落中率 %	騰落中率 %			
137期(2016年3月10日)	13,720	△1.5	247.76	△2.4	96.2	—	10,407
138期(2016年4月11日)	13,244	△3.5	241.50	△2.5	97.3	—	9,751
139期(2016年5月10日)	13,260	0.1	241.42	△0.0	96.8	—	9,673
140期(2016年6月10日)	13,107	△1.2	236.98	△1.8	96.6	—	9,426
141期(2016年7月11日)	12,278	△6.3	221.33	△6.6	96.7	—	8,776
142期(2016年8月10日)	12,431	1.2	224.81	1.6	95.4	—	8,832
143期(2016年9月12日)	12,547	0.9	227.23	1.1	95.8	—	8,802
144期(2016年10月11日)	12,674	1.0	228.10	0.4	94.3	—	8,780
145期(2016年11月10日)	12,815	1.1	228.42	0.1	94.4	—	8,796
146期(2016年12月12日)	13,847	8.1	248.00	8.6	95.4	—	9,243
147期(2017年1月10日)	13,874	0.2	250.55	1.0	95.7	—	9,085
148期(2017年2月10日)	13,694	△1.3	244.80	△2.3	96.8	—	8,806
149期(2017年3月10日)	13,792	0.7	247.27	1.0	96.9	—	8,755
150期(2017年4月10日)	13,382	△3.0	239.60	△3.1	98.2	—	8,412
151期(2017年5月10日)	13,780	3.0	249.12	4.0	97.8	—	8,552
152期(2017年6月12日)	13,558	△1.6	244.54	△1.8	97.6	—	8,245
153期(2017年7月10日)	14,120	4.1	253.54	3.7	98.2	—	8,480
154期(2017年8月10日)	13,875	△1.7	248.25	△2.1	98.1	—	8,279
155期(2017年9月11日)	13,851	△0.2	246.54	△0.7	96.9	—	8,170
156期(2017年10月10日)	14,169	2.3	254.10	3.1	97.6	—	7,985
157期(2017年11月10日)	14,193	0.2	255.31	0.5	98.6	—	7,860
158期(2017年12月11日)	14,294	0.7	255.86	0.2	98.0	—	7,738
159期(2018年1月10日)	14,214	△0.6	254.94	△0.4	95.9	—	7,613
160期(2018年2月13日)	13,924	△2.0	248.57	△2.5	94.8	—	7,371
161期(2018年3月12日)	13,716	△1.5	245.04	△1.4	95.3	—	7,225
162期(2018年4月10日)	13,729	0.1	245.73	0.3	94.3	—	7,152
163期(2018年5月10日)	13,819	0.7	247.56	0.7	96.6	—	7,135
164期(2018年6月11日)	13,716	△0.7	245.86	△0.7	95.8	—	6,996
165期(2018年7月10日)	13,919	1.5	249.27	1.4	97.0	—	7,000
166期(2018年8月10日)	13,810	△0.8	248.24	△0.4	96.3	—	6,789

(注) F T S E 世界国債インデックス1-3年(除く日本、円ベース)をベンチマークとします。

F T S E 世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該デー



データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		F T S E 世界 国債 インデックス1-3年 (除く日本、円ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		円	騰 落 率	円	騰 落 率		
第161期	(期首) 2018年2月13日	13,924	—	248.57	—	94.8	—
	2月末	13,721	△1.5	245.82	△1.1	94.6	—
	(期末) 2018年3月12日	13,716	△1.5	245.04	△1.4	95.3	—
第162期	(期首) 2018年3月12日	13,716	—	245.04	—	95.3	—
	3月末	13,627	△0.6	243.86	△0.5	94.8	—
	(期末) 2018年4月10日	13,729	0.1	245.73	0.3	94.3	—
第163期	(期首) 2018年4月10日	13,729	—	245.73	—	94.3	—
	4月末	13,910	1.3	248.96	1.3	94.6	—
	(期末) 2018年5月10日	13,819	0.7	247.56	0.7	96.6	—
第164期	(期首) 2018年5月10日	13,819	—	247.56	—	96.6	—
	5月末	13,580	△1.7	243.90	△1.5	96.6	—
	(期末) 2018年6月11日	13,716	△0.7	245.86	△0.7	95.8	—
第165期	(期首) 2018年6月11日	13,716	—	245.86	—	95.8	—
	6月末	13,767	0.4	246.78	0.4	97.1	—
	(期末) 2018年7月10日	13,919	1.5	249.27	1.4	97.0	—
第166期	(期首) 2018年7月10日	13,919	—	249.27	—	97.0	—
	7月末	13,895	△0.2	249.46	0.1	98.5	—
	(期末) 2018年8月10日	13,810	△0.8	248.24	△0.4	96.3	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

### ●当作成期中の基準価額等の推移について

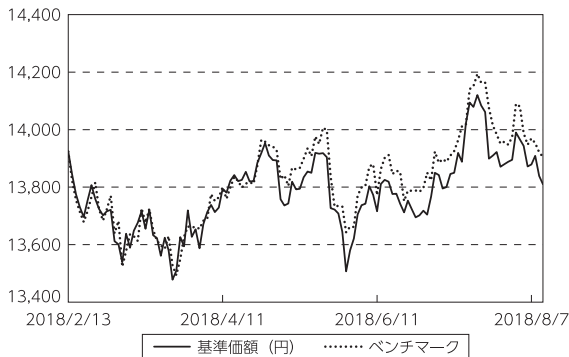
#### ◎基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ0.8%の下落となりました。

#### ◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(−0.1%)を0.7%下回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは当作成期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

### ●投資環境について

#### ◎債券市況

- ・米国では、米連邦準備制度理事会（FRB）が2018年3月・6月に政策金利の引き上げを実施したことなどから、米国2年債利回りは上昇しました。
- ・ユーロ圏では、イタリアで反体制派による政権が樹立したことなどを背景に投資家のリスク回避的な姿勢が高まったことなどから、ドイツ2年国債利回りは低下しました。
- ・英国では、英国中央銀行（BOE）が2018年8月に利上げを実施したことなどをを受けて、英国2年債利回りは上昇しました。

#### ◎為替市況

- ・米ドルは、FRBが堅調な景気認識を示すとともに政策金利の引き上げを実施したことなどを背景に、日米の金利差が拡大したことなどから円に対して上昇しました。
- ・ユーロは、イタリアの政局不安などを背景に投資家のリスク回避的な姿勢が高まったことなどから、円に対して下落しました。
- ・英ポンドは、欧州連合（EU）離脱の方針を巡り複数の大臣が辞任するなどメイ首相の政権基盤が揺らぐ中で、離脱の合意可能性について不透明感が高まりつつあることなどから、円に対して下落しました。

#### ●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・日本を除く世界主要先進国のソブリン債券（国債、政府機関債等をいいます。）を主要投資対象とし、作成期を通じて債券の組入比率は高位を維持しました。

#### ◎通貨戦略（国別配分）

- ・税制改革や財政政策などによる景気拡大や政策金利の引き上げなどを背景に相対的に通貨の上昇が見込まれた米国の組入比率をベンチマークに対して多めとした一方で、イタリアなど政治的な不安要因を抱えていることなどを背景に通貨の下落が見込まれたユーロの組入比率をベンチマークに対して少なめとしました。

#### ◎債券戦略

- ・デュレーションはベンチマークに対して中立的から短めの範囲で調整しました。米国は、FRBが追加の利上げを実施する可能性があるとの見方から、デュレーションは短めとしました。ユーロ圏は、当面緩和的な金融政策が継続するとの見方から、デュレーションは長めとしました。  
※デュレーションとは、「金利変動に対する債券価格の変動性」を示すもので、債券はデュレーションが大きいほど、金利変動に対する価格の変動が大きくなる傾向があります。
- ・作成期を通じて外貨組入比率を高水準に保ち、

外貨建資産については為替ヘッジを行いませんでした。

- ・ 当作成期は、ユーロなどの投資先通貨が対円で下落したことがマイナスに作用し、基準価額は下落しました。
- 当該投資信託のベンチマークとの差異について
  - ・ ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-0.1%）を0.7%下回りました。

（プラス要因）

- ・ 政治不安を背景に下落したイタリア国債を非保有としていたことなどがプラスに寄与しました。

（マイナス要因）

- ・ 米国の保護主義的な通商政策を起因とする世界的な景気下振れ懸念などを背景に、円に対して下落したポーランド・ズロチやメキシコ・ペソを一時ベンチマークに対して多めに保有していたことなどがマイナスに作用しました。

## ○今後の運用方針

### ◎運用環境の見通し

- ・ 米国では、税制改革や財政政策などによる景気拡大や政策金利の引き上げ、バランスシートの正常化の影響などから、米ドルは円を含む主要

国通貨に対して堅調に推移するとみています。また、米連邦公開市場委員会（FOMC）は、米経済は力強さを増したと位置づけており、更なる金融緩和解除を指向していることから、金利は上昇し易い局面にあると考えます。

- ・ ユーロ圏では、歳出拡大路線への転換懸念があるイタリアの新政権と財政健全化を求めるEUとの関係が悪化する可能性があるなど、欧州政治は不安要因を抱えていることなどから、ユーロは円に対して上値の重い展開になるとみています。また、欧州中央銀行（ECB）は、資産購入に伴うバランスシートの拡大を2018年末に終了する見通しを示したものの、現在の主要政策金利を少なくとも2019年夏まで維持することや満期が到来した債券などの再投資を当面続ける方針を示していることなどから、債券市場の需給環境は良好なことが見込まれ、金利は安定的に推移するとみています。

### ◎今後の運用方針

- ・ 通貨戦略（国別配分）では、通貨高が想定される米ドルやメキシコ・ペソの組入比率を高めとする方針です。
- ・ 債券戦略では、グローバルに金融緩和政策の正常化が緩やかに続いていることから、デュレーションを短めに維持する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年2月14日～2018年8月10日)

項 目	第161期～第166期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 2	% 0.017	(a)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(2)	(0.017)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	2	0.017	
作成期中の平均基準価額は、13,750円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年2月14日～2018年8月10日)

公社債

			第161期～第166期		
			買付額	売付額	
外	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 21,086	千アメリカドル 17,265 ( 500)	
		特殊債券	4,071	— ( 3,500)	
	カナダ	国債証券	千カナダドル 4,669	千カナダドル 4,661	
		メキシコ	国債証券	千メキシコペソ 65,675	千メキシコペソ 24,284
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ	
		フランス	国債証券	—	5,728
		スペイン	国債証券	6,937	—
		アイルランド	国債証券	571	9,119
		国際機関	特殊債券	4,168	—
	国	イギリス	国債証券	千イギリスポンド 1,422	千イギリスポンド 2,122
ノルウェー		国債証券	千ノルウェークローネ 1,036	千ノルウェークローネ —	
		特殊債券	—	— ( 1,000)	
ポーランド		国債証券	千ポーランドズロチ —	千ポーランドズロチ 15,293	
シンガポール		国債証券	千シンガポールドル —	千シンガポールドル 301	

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ( )内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2018年2月14日～2018年8月10日)

利害関係人との取引状況

区分	第161期～第166期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 2,441	百万円 —	% —	百万円 2,980	百万円 10	% 0.3

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2018年8月10日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第166期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	36,500	36,502	4,048,827	59.6	—	—	21.1	38.5
メキシコ	千メキシコペソ	千メキシコペソ						
	50,000	49,248	292,042	4.3	—	—	—	4.3
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
フランス	3,100	3,314	423,970	6.2	—	—	—	6.2
スペイン	6,900	6,931	886,554	13.1	—	—	13.1	—
国際機関	4,000	4,149	530,781	7.8	—	—	7.8	—
イギリス	千イギリスポンド	千イギリスポンド						
	1,700	1,721	245,092	3.6	—	—	1.3	2.3
スウェーデン	千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ						
	3,000	3,349	41,270	0.6	—	—	0.6	—
ノルウェー	千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ						
	1,000	1,028	13,726	0.2	—	—	—	0.2
ポーランド	千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ						
	1,600	1,725	51,556	0.8	—	—	0.8	—
ニュージーランド	千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル						
	100	102	7,480	0.1	—	—	—	0.1
合 計	—	—	6,541,301	96.3	—	—	44.6	51.7

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘	柄	利 率	額面金額	第166期末		償還年月日		
				評 価 額				
				外貨建金額	邦貨換算金額			
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円			
	国債証券	1.5 T-NOTE 190228	1.5	1,000	995	110,460	2019/2/28	
		1.625 T-NOTE 190331	1.625	1,300	1,294	143,593	2019/3/31	
		2.375 T-NOTE 200430	2.375	4,600	4,580	508,059	2020/4/30	
		2.375 T-NOTE 210315	2.375	7,000	6,941	769,919	2021/3/15	
		2.625 T-NOTE 200731	2.625	2,000	1,998	221,727	2020/7/31	
		2.625 T-NOTE 210515	2.625	6,000	5,983	663,726	2021/5/15	
		3.125 T-NOTE 190515	3.125	2,600	2,614	290,025	2019/5/15	
		6.375 POLAND 190715	6.375	2,000	2,066	229,177	2019/7/15	
	特殊債券	1.875 IBRD 191007	1.875	5,000	4,959	550,122	2019/10/7	
		3.875 INTER-AMERI 190917	3.875	5,000	5,066	562,016	2019/9/17	
小	計					4,048,827		
メキシコ			千メキシコペソ	千メキシコペソ				
	国債証券	5 MEXICAN BONOS 191211	5.0	27,000	26,099	154,768	2019/12/11	
		8 MEXICAN BONOS 200611	8.0	23,000	23,149	137,273	2020/6/11	
小	計					292,042		
ユーロ			千ユーロ	千ユーロ				
	フランス	国債証券	3.5 O. A. T 200425	3.5	3,100	3,314	423,970	2020/4/25
	スペイン	国債証券	0.05 SPAIN GOVT 210131	0.05	6,900	6,931	886,554	2021/1/31
	国際機関	特殊債券	1.375 EIB 200915	1.375	4,000	4,149	530,781	2020/9/15
小	計					1,841,306		
イギリス			千イギリスポンド	千イギリスポンド				
	国債証券	1.5 GILT 210122	1.5	600	610	86,928	2021/1/22	
		1.75 GILT 190722	1.75	1,100	1,110	158,164	2019/7/22	
小	計					245,092		
スウェーデン			千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ				
	特殊債券	5 EIB 201201	5.0	3,000	3,349	41,270	2020/12/1	
小	計					41,270		
ノルウェー			千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ				
	国債証券	4.5 NORWE GOVT 190522	4.5	1,000	1,028	13,726	2019/5/22	
小	計					13,726		
ポーランド			千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ				
	国債証券	5.25 POLAND 201025	5.25	1,600	1,725	51,556	2020/10/25	
小	計					51,556		
ニュージーランド			千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル				
	国債証券	3 NZ GOVT 200415	3.0	100	102	7,480	2020/4/15	
小	計					7,480		
合	計					6,541,301		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。



○投資信託財産の構成

(2018年8月10日現在)

項 目	第166期末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 6,541,301	% 95.3
コール・ローン等、その他	320,946	4.7
投資信託財産総額	6,862,247	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産 (6,758,154千円) の投資信託財産総額 (6,862,247千円) に対する比率は98.5%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=110.92円	1 メキシコペソ=5.93円	1 ユーロ=127.90円	1 イギリスポンド=142.39円
1 スウェーデンクローネ=12.32円	1 ノルウェークローネ=13.34円	1 ポーランドズロチ=29.88円	1 ニュージーランドドル=73.30円

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第161期末	第162期末	第163期末	第164期末	第165期末	第166期末
	2018年3月12日現在	2018年4月10日現在	2018年5月10日現在	2018年6月11日現在	2018年7月10日現在	2018年8月10日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	7,225,989,535	7,199,568,547	7,583,171,386	6,997,240,286	7,080,978,649	6,862,247,306
コール・ローン等	241,335,532	337,695,873	183,343,411	252,735,029	138,009,544	272,441,127
公社債(評価額)	6,885,498,680	6,745,685,625	6,894,470,225	6,705,345,630	6,792,208,664	6,541,301,765
未収入金	—	39,414,000	460,278,717	—	102,483,769	—
未収利息	91,974,477	67,983,410	35,494,566	24,735,243	33,641,230	33,519,642
前払費用	7,180,846	8,789,639	9,584,467	14,424,384	14,635,442	14,984,772
(B) 負債	50	47,275,092	447,785,488	935,474	80,406,257	72,405,639
未払金	—	39,474,000	447,673,550	—	70,556,031	65,683,624
未払解約金	—	7,801,056	111,823	935,404	9,850,156	6,721,948
未払利息	50	36	115	70	70	67
(C) 純資産総額(A-B)	7,225,989,485	7,152,293,455	7,135,385,898	6,996,304,812	7,000,572,392	6,789,841,667
元本	5,268,456,537	5,209,787,879	5,163,565,035	5,100,821,821	5,029,618,338	4,916,490,477
次期繰越損益金	1,957,532,948	1,942,505,576	1,971,820,863	1,895,482,991	1,970,954,054	1,873,351,190
(D) 受益権総口数	5,268,456,537口	5,209,787,879口	5,163,565,035口	5,100,821,821口	5,029,618,338口	4,916,490,477口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,716円	13,729円	13,819円	13,716円	13,919円	13,810円

## ○損益の状況

項 目	第161期	第162期	第163期	第164期	第165期	第166期
	2018年2月14日～ 2018年3月12日	2018年3月13日～ 2018年4月10日	2018年4月11日～ 2018年5月10日	2018年5月11日～ 2018年6月11日	2018年6月12日～ 2018年7月10日	2018年7月11日～ 2018年8月10日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	14,105,364	14,039,911	13,650,293	13,895,185	12,436,807	13,180,555
受取利息	14,106,923	14,139,552	13,711,020	13,987,376	12,483,091	13,182,437
支払利息	△ 1,559	△ 99,641	△ 60,727	△ 92,191	△ 46,284	△ 1,882
(B) 有価証券売買損益	△ 124,531,671	△ 7,637,934	33,477,904	△ 66,617,992	89,773,447	△ 66,238,550
売買益	5,079,289	11,130,410	104,529,108	4,759,011	97,403,989	3,234,346
売買損	△ 129,610,960	△ 18,768,344	△ 71,051,204	△ 71,377,003	△ 7,630,542	△ 69,472,896
(C) 保管費用等	△ 279,939	△ 198,679	△ 203,109	△ 175,881	△ 169,417	△ 157,889
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 110,706,246	6,203,298	46,925,088	△ 52,898,688	102,040,837	△ 53,215,884
(E) 前期繰越損益金	2,077,575,959	1,957,532,948	1,942,505,576	1,971,820,863	1,895,482,991	1,970,954,054
(F) 追加信託差損益金	3,432,268	818,471	185,320	858,828	696,737	802,860
(G) 解約差損益金	△ 12,769,033	△ 22,049,141	△ 17,795,121	△ 24,298,012	△ 27,266,511	△ 45,189,840
(H) 計(D+E+F+G)	1,957,532,948	1,942,505,576	1,971,820,863	1,895,482,991	1,970,954,054	1,873,351,190
次期繰越損益金(H)	1,957,532,948	1,942,505,576	1,971,820,863	1,895,482,991	1,970,954,054	1,873,351,190

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## &lt;注記事項&gt;

- ①作成期首（前作成期末）元本額 5,294,226,625円  
 作成期中追加設定元本額 18,154,205円  
 作成期中一部解約元本額 395,890,353円  
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1.3810円です。
- ②作成期末における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）  
 ワールド短期ソブリンオープン 4,916,490,477円